1. タスクバーの検索ボックスに「グループ ポリシーの編集」を入力し、「開く」を クリックして、「ローカルグループポリシーエディター」を開きます。



- 2. 「コンピューターの構成」→「管理用テンプレート」→「Windowsコンポーネント」
- → 「Internet Explorer」 → 「インターネットコントロールパネル」
- →「詳細設定ページ」を選択します。



3. 「拡張保護モードを有効にする」をダブルクリックします。

| ■ ローカル グループ ポリシー エディター | | | | - 🗆 X |
|--|--------------------|---|------------|------------|
| ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) | | | | |
| ⊨ 🔶 🙍 📰 🔒 🛛 🖬 🛛 🍸 | | | | |
| 二 ローカル コンピューター ポリシー | [詳細設定] ページ | | | |
| ∽ 👰 コンピューターの構成 | | 10 m | 14.05 | 7.4.4 |
| 🧰 ソフトウェアの設定 | 4日を選択すると説明が表示されます。 | 設定 | 沃思 | 1775 |
| > 🧮 Windows の設定 | | Ⅲ 常に Do Not Track ヘッダーを送信する | 未構成 | いいえ |
| ✔ 🧰 管理用テンプレート | | 三 ユーザーのコンピューターでの、CDのアクティブ コンテンツの実行を許可… | 未構成 | いいえ |
| ✓ I Windows コンポーネント | | ≧ サ−バ−の証明書失効を確認する | 未構成 | いいえ |
| ActiveX Installer Service | | 📰 ClearType をオフにする | 未構成 | いいえ |
| > 🧾 BitLocker ドライブ暗号化 | | EI 拡張保護モードが有効になっている場合に保護モードでの ActiveX | 未構成 | いいえ |
| ✓ Internet Explorer | | Ⅲページ予測付きページフリップ機能を無効にする | 未構成 | いいえ |
| アクセラレータ | | ビ バックグラウンドへの Web サイトおよびコンテンツの読み込みを無効 | 未構成 | いいえ |
| > 🛗 アプリケーションの互換性 | | 🗉 Internet Explorer の設定のリセットを許可しない | 未構成 | いいえ |
| > - - - - | | ビダウンロードされたプログラムの署名を確認する | 未構成 | いいえ |
| 🦰 [詳細設定] ページ | | ■ サード パーティ製のブラウザー拡張を許可する | 未構成 | いいえ |
| > [全般] パーン | 11 | 三 カーソル ブラウズのサポートを有効にする | 未構成 | いいえ |
| 🧰 コンテンツ ページ | _ | 拡張保護モードを有効にする | 無効 | いいえ |
| > 🔛 セキュリティ ページ | 2 | 目 64 ビット バージョンの Windows の拡張保護モードで実行していると | 有効 | いいえ |
| > 🚞 インターネットの設定 | 2 | El Internet Explorer に HTTP2 ネットワーク プロトコルの使用を許可する | 未構成 | 11113 |
| > 2 セキュリティの機能 | | E HTTP 1.1を使用する | 未構成 | いいオ |
| <u>→</u> | | El Internet Explorer に SPDV/3 ネットワーク プロトコルの使用を許可 | 主模成 | 13137 |
| | | Internet Explorer たらいちりち マククリンク していののとりをおうい | 去模成 | 13137 |
| フラウザーのメニュー | | EI オンデマンドのインストールを許可する (Internet Explorer を除く) | 本 構成 | 1117 |
| 間覚腹壁の削除 | | Internet Explorer OFFICIAL Set This Content Explorer | 本構成 主接成 | 01017 |
| > 2 企業用の設定 | | El memer explorer の更新プロプラムと目前にパロプラック | 木構成 | 01072 |
| 互 換表示 | | 日 著有が無効でのつても、フノドウエアの美口はたはインスドニルを計号… | 木信八 | 002 |
| | | EI Web ハーン (アニメーションを再生する) | 木偶成 | UUX. |
| Microsoft Defender Application Guard | | 回 Web ハーンビリソノPを告生する 同 With が パラレビナカ声 キナネ | 木備成 | UUX DD= |
| Vicrosoft Defender Exploit Guard | | El web ハーン Cビナルを共生する | 木備成 | いいえ |
| > III Microsoft Defender ワイルス対策 | | (目) ノロノアイル アンスタントを使用しない | 木備成 | いいえ |
| Wicrosoft Lage | | EI ノロモン接続で HTTP 1.1 を使用する | 未構成 | UUZ. |
| Microsoft User experience Virtualization | | 国 暗号化されたページをティスクに保存しない | 未構成 | いいえ |
| ■ Microsoft アカワノト Microsoft カカングロジェ要素 | | 目 暗号化サポートを無効にする | 未構成 | いいえ |
| Interference ロックフリ認証要素 | | Ⅲ ブラウザーを閉じたとき、[Temporary Internet Files] フォルダーを空… | 未構成 | いいえ |
| Company Company | | III URL に対して UTF-8 のクエリ文字列の送信を無効にする | 未構成 | いいえ |
| OneDrive | | | | |

4. 下図のように設定した後、「適用」ボタンを押します。

| 🕵 拡張保護モードを有効にする | — 🗆 X |
|---------------------------|---|
| 📆 拡張保護モードを有効にする | 前の設定(P) 次の設定(N) |
| ○ 未構成(C) コメント: ○ 有効(E) | A |
| ● 無効(D) サポートされるパージョン: | ▼ Internet Explorer 10.0 以降 |
| オプション: | ヘリレブ: |
| | 拡張保護モードでは、64 ビットパージョンの Windows で 64 ビットプロセ スが使用され、悪意のある Web サイトに対する保護が強化されています。 Windows 8 以降が実行されているコンビューターでは、拡張保護モードによ って、Internet Explorer が読み取り元に設定できる場所もレジストリとファ イル システムに制限されています。 このポリシー設定を有効にすると、拡張保護モードが有効になります。保護 モードが有効になっているゾーンでは、拡張保護モードが使用されます。ユー ザーが拡張保護モードを無効にするとはできません。 このポリシー設定を無効にすると、拡張保護モードが無効になります。保護 モードが有効になっているゾーンでは、Windows Vista の Internet Explorer 7 で導入されたパージョンの保護モードが使用されます。 このポリシー設定を構成しない場合、ユーザーは、[インターネットオブション] ダイアログの[詳細設定] タブで拡張保護モードを有効または無効にできま す。 |
| | OK キャンセル 適用(A) |

- 5. 「コンピューターの構成」→「管理用テンプレート」→「Windowsコンポーネント」
- →「Internet Explorer」→「インターネットコントロールパネル」
- →「セキュリティページ」を選択します。



6. 「インターネットゾーン」→「保護モードを有効にする」をダブルクリックします。



| 1. 「囚のる」に収定した後、「週冊」 ホノンを守しよう | 7. ' | うに設定した後 | 、「適用」 | ボタン | を押します | -。 |
|------------------------------|------|---------|-------|-----|-------|----|
|------------------------------|------|---------|-------|-----|-------|----|

| 🕵 保護モードを有効にする | - D X |
|---|---|
| 🖫 保護モードを有効にする 🛛 👖 | 前の設定(P) 次の設定(N) |
| ○ 未構成(C) □ 和 | |
| ○ 無効(D) | |
| サポートされる バージョン: | Windows Vista の Internet Explorer 7.0 以降 |
| | 2 |
| オプション: | ∧JLJ: |
| 保護モード [無効] > | このポリシー設定を使用すると、保護モードを有効にできます。保護モードを 使用すると、Internet Explorer が書き込むことができるレジストリやファイ ル システム内の場所を制限することで、脆弱点を悪用した攻撃から Internet Explorer を保護できます。 このポリシー設定を有効にすると、保護モードが有効になります。ユーザーは 保護モードを無効にできません。 このポリシー設定を無効にすると、保護モードが無効になります。ユーザーは 保護モードを有効にできません。 このポリシー設定を構成しなかった場合、ユーザーは保護モードを有効また は無効にできます。 |
| | 3 |
| | OK キャンセル 適用(A) |

8. 「イントラネット ゾーン」→「保護モードを有効にする」をダブルクリックします。



| 💭 保護モードを有効にする | - D X |
|--------------------------|--|
| 🖬 保護モードを有効にする 1 | 前の設定(P) 次の設定(N) |
| ○ 未構成(C) ● 有効(E) | A |
| ○ 無効(D) サポートされるパージョン: | Windows Vista の Internet Explorer 7.0 以降 2 |
| オプション: | へJレブ: |
| 保護モード [無効] 🗸 | このポリシー設定を使用すると、保護モードを有効にできます。保護モードを 使用すると、Internet Explorer が巻き込むことができるレジストリやファイ ルシステム内の場所を制限することで、脆弱点を悪用した攻撃から Internet Explorer を保護できます。 このポリシー設定を有効にすると、保護モードが有効になります。ユーザーは 保護モードを無効にできません。 このポリシー設定を無効にすると、保護モードが無効になります。ユーザーは 保護モードを有効にできません。 このポリシー設定を構成しなかった場合、ユーザーは保護モードを有効また は無効にできます。 |
| | 3 |
| | OK キャンセル 適用(A) |

9. 下図のように設定した後、「適用」ボタンを押します。

10.「信頼済みサイト」→「保護モードを有効にする」をダブルクリックします。



| 🕵 保護モードを有効にする | — D X |
|---|---|
| ☆ 保護モードを有効にする 1 | 前の設定(P) 次の設定(N) |
| ○ 未構成(C) [□] X ¹ / ₁ | |
| ○ 無効(D) サポートされるパージョン: | Windows Vista の Internet Explorer 7.0 以降 2 |
| オプション: 保護モード [無効] 〜 | ヘルプ: このポリシー設定を使用すると、保護モードを有効にできます。保護モードを 使用すると、Internet Explorer が書き込むことができるレジストリやファイ ルシステム内の場所を制限することで、脆弱点を悪用した攻撃から Internet Explorer を保護できます。 このポリシー設定を有効にすると、保護モードが有効になります。ユーザーは 保護モードを無効にできません。 このポリシー設定を構成になかった場合、ユーザーは保護モードを有効また |
| | は無効にできます。 3 OK キャンセル 適用(A) |

11. 下図のように設定した後、「適用」ボタンを押します。

12. 「制限付きサイトゾーン」→「保護モードを有効にする」をダブルクリックします。



13. 下図のように設定した後、「適用」ボタンを押します。

| ■ ローカル グループ ポリシー エディター | | | - | \times |
|--|--------------------|--|-----|----------|
| ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) | | | | |
| 🗢 🄿 🚈 📰 📑 😰 📰 🝸 | | | | |
| ✓ ² インターネット コントロール パネル ² パージャーション・ ² パージャーション・ ² パージャーション・ ² パージャーション・ ² パージャーション・ ² パーション・ ² パーシー ² パーション・ ² パーシン・ ² パーシー ² パーシー ² | 📔 制限付きサイト ゾーン | | | |
| [評柚設正」 ハーン ▼ □ [全般] パージ | 項目を選択すると説明が表示されます。 | 設定 ^ | 状態 | |
| ■ 閲覧の履歴 | | 📄 ポップアップ ブロックの使用 | 未構成 | |
| 📔 コンテンツ ページ | | 📄 ユーザーがファイルをサーバーにアップロードするときにローカル パスを含 | 未構成 | |
| ✓ ²⁰ セキュリティ ページ | | ■ より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに | 未構成 | |
| 📔 インターネット ゾーン | | ■ レガシ フィルターを表示する | 未構成 | |
| 📫 イントラネット ゾーン | | 目 ログオンのオプション | 未構成 | |
| □ □-カル マシン ゾーン | | と 安全でない可能性があるファイルに対するセキュリティ 警告を表示する | 未構成 | |
| ロックタウンされたインター ロックダウンされたインター | | 皆 暗号化されていないフォームデータの送信 | 未構成 | |
| Uックタワンされたイントラ· | | ■ 異なるドメイン間のウィンドウとフレームの移動 | 未構成 | |
| ■ ロックタワンされたローカル 1 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | | 📰 既存のクライアント証明書が1つ、または存在しない場合、クライアン | 未構成 | |
| | | 📄 許可されたドメインにのみ、 警告なしで ActiveX を使用することを認 | 未構成 | |
| ロックダリノされた制限1月 | | 📰 古いバージョンのメディア プレーヤーを使用する Web ページでビデオお | 未構成 | |
| | 2 | 📰 混在したコンテンツを表示する | 未構成 | 1 |
| ■ 制限1291トワーフ | | 📄 最初の実行時の確認メッセージを無効にする | 未構成 | |
| > 1 ノジョイットの設定 | | 📰 署名済み ActiveX コントロールのダウンロード | 未構成 | |
| > ビヤエリティの機能 | | 📄 制限されたプロトコル経由で取得されたアクティブ コンテンツがローカ | 未構成 | |
| | | ■ 保護モードを有効にする | 有効 | |
| | | 三 未署名の ActiveX コントロールのダウンロード | 未構成 | |
| □ 22229 00000000000000000000000000000000 | | | | |
| | ++3= (+=;#) | | | |
| | \ '监'接 / '標' / | | | |
| 58 個の設定 | | | | |